

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- ご使用前に「安全上のご注意」(P. 2 - 3 ページ) を必ずお読みください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、取扱説明書とともに大切に保管してください。

保証書別添付

W0715TH0 -ST

TQBH0380

安全上のご注意 必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

- 誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

	警告	「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。
	注意	「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

- お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。

	実行しなければならない内容です。
	してはいけない内容です。

警告

	■ 心臓ペースメーカーの装着部位から 22 cm 以上離す (電波によりペースメーカーの作動に影響を与える場合があります。)
	■ 本製品を飛行機の中で使用しない (運航の安全に支障をきたすおそれがあります。)
	■ 自動ドア、火災報知器等の自動制御機器の近くで使用しない (本機からの電波が自動制御機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。)
	■ 病院内や医療機器のある場所では使用しない (本機からの電波が医療機器に影響を及ぼすことがあり、誤動作による事故の原因になります。)
	■ 本機に液体をかけたりぬらしたりしない (火災や感電、故障の原因になります。)
	■ キャップは、乳幼児の手の届く所に置かない (誤って飲み込むと、身体に悪影響を及ぼします。) ⇒ 万一、飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

注意

	■ 水、湿気、湯気、ほこり、油煙などの多い場所で使用しない (火災・感電の原因になることがあります。)
	■ 本機の上にクリップなどの金属部品を置かない (火災や感電、故障の原因になります。)
	■ 分解したり、改造したりしない (感電の原因になることがあります。)

分解禁止

ご使用になる前に

セキュリティに関するお願い

- 本製品をご使用になる場合、下記のような被害を受ける場合が想定されます。
 - 本製品を経由したお客様のプライバシー情報の漏えい
 - 悪意の第三者による本製品を経由したプロジェクターの不正操作
 - 悪意の第三者による本製品を経由したプロジェクターの妨害や停止
- セキュリティ対策につきましては、ご使用のプロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

使用上の注意点

- 使用しない時や保管の際はキャップを取り付け、コネクタ部分には直接手を触れないでください。
- 異常に温度が高くなる所、直射日光が当たる所に置かないでください。
- 落としたり、衝撃を加えたり、無理な力を加えたりしないでください。
- 本製品は、対応するプロジェクター以外では使用しないでください。
- コンピューターなどに装着すると、コンピューターの故障や誤動作の原因となります。
- 本製品は日本国内でのみ使用できます。
- 電波法により次の行為は禁止されています。
 - 改造および分解
 - おもて面にはってある製品銘板のはく離
(製品銘板には技術基準適合証明が表示されています。)

こんなことができます

- 本製品に対応するプロジェクターに装着することにより、簡単に無線 LAN 機能を追加することができます。
- 本製品に対応するプロジェクターについて詳しくは、弊社 WEB サイト (<http://panasonic.biz/projector/option/index.html>) をご確認ください。

廃棄について

- 製品を廃棄する際は、最寄りの市町村窓口または販売店に、正しい廃棄方法をお問い合わせください。
- 包装材料は、商品を取り出したあと適切に処理してください。

使い方

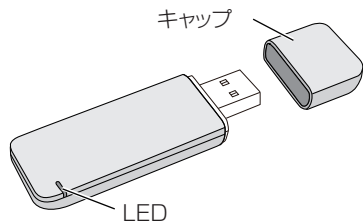
- 本製品を、対応するプロジェクターのワイヤレスモジュール用 USB A 端子に取り付けます。
- プロジェクターへの取り付け方については、お使いのプロジェクターの取扱説明書をご覧ください。

機器使用上の注意事項

この機器の使用周波数帯では、電子レンジ等の産業・科学・医療用機器のほか工場の製造ライン等で使用されている移動体識別用の構内無線局 (免許を要する無線局) および特定小電力無線局 (免許を要しない無線局) 並びにアマチュア無線局 (免許を要する無線局) が運用されています。

- この機器を使用する前に、近くで移動体識別用の構内無線局および特定小電力無線局並びにアマチュア無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、この機器から移動体識別用の構内無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに使用周波数を変更するかまたは電波の発射を停止したうえで、パナソニック プロジェクターサポートセンター (裏面) にご連絡いただき、混信回避のための処置等 (例えば、パーティションの設置など) についてご相談してください。
- その他、この機器から移動体識別用の特定小電力無線局あるいはアマチュア無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合など何かお困りのことが起きたときは、パナソニック プロジェクターサポートセンター (P. 7 ページ) へお問い合わせください。

各部の名称



LEDについて

点灯状況	本機の状態
青色点灯	通電状態です。
青色点滅	通信中です。

本機が正しく認識されないときは

- 奥までしっかり挿入されているか確認してください。
- 本機を抜き差ししてみてください。

上記の操作を行っても認識されないときは、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 5 -

アフターサービスについて

故障・修理・お取扱いなどのご相談はまず、お買い上げの販売店へお申し付けください。お買い上げの販売店がご不明の場合は、下記までご連絡ください。

パナソニック プロジェクターサポートセンター

電話 フリーダイヤル  0120-872-601 受付時間：月～金（祝日と弊社休業日を除く）
9：00～12：00 13：00～17：00
*携帯電話・PHSからもご利用になれます。

URL <http://panasonic.biz/projector/>

- ※ 文書や電話でお答えすることがあります。また、返事を差しあげるのにお時間をいただく場合がございます。
- ※ お電話の際には、番号をお確かめのうえ、お間違えのないようにおかけください。

ご相談窓口における個人情報のお取り扱いについて

パナソニック株式会社および関係会社（以下「当社」）は、お客様の個人情報やご相談内容をご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、折り返し電話をさせていただくときのために、ナンバーディスプレイを採用している場合があります。当社は、お客様の個人情報を、適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に提供しません。お問い合わせはご相談された窓口にご連絡ください。

仕様

外形寸法 (キャップ含)	20 mm(幅) × 8 mm(高さ) × 60 mm(奥行き)
質量 (キャップ含)	約 13 g
インターフェース	USB 2.0
規格	IEEE802.11b/g/n 準拠
伝送方式	OFDM 方式
周波数範囲 (チャンネル)	2 412 MHz ~ 2 462 MHz(1 ~ 11 ch)
データ転送速度 (規格値 *1)	IEEE802.11n 最大 150 Mbps IEEE802.11g 最大 54 Mbps IEEE802.11b 最大 11 Mbps
アクセス方式	インフラストラクチャーモード アドホックモード *2
セキュリティ	WPA2-PSK(TKIP/AES) WPA-PSK(TKIP/AES) WEP(64bit/128bit)

*1 理論上の速度であり、ご利用環境や接続機器などにより実際の通信速度は異なります。

*2 IEEE802.11n には対応していません。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁じます。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本機の使用を理由とする損害、逸失利益等の請求につきましては、当社ではいかなる責任も負いかねますので、あらかじめご了承ください。

- 6 -

パナソニック株式会社 AVC ネットワークス社

〒571-8503 大阪府門真市松葉町2番15号

© Panasonic Corporation 2015

- 7 -